

(公財) 全日本空手道連盟
2024年シニア強化選手選考会開催要項

1. 開催期日

2024年2月 9日(金) 男子組手-67kg、-75kg、-84kg、+84kg

2024年2月10日(土) 男子組手-60kg、女子組手全階級

2024年2月11日(日) 男女個人形、男女団体形

※受付・開始時間・連絡事項等は後日本連盟ホームページにて公表する。

2. 開催場所

日本空手道会館

住 所：〒135-8538 東京都江東区辰巳1-1-20

3. シニア強化選手選考会(以下選考会という)参加資格

以下(1)～(4)の条件をすべて満たす者。

(1) 2024年10月9日現在18歳以上の者

(2) 2023年度本連盟の会員であり、次年度も登録する意思のある者

(3) 全空連公認段位を取得している者

(4) 以下①～⑫のいずれかを満たす者

① 2023年度シニア強化選手、2023年度ジュニア強化選手

② 第51回全日本選手権大会の個人戦ベスト8までの入賞者

③ 第2回全日本体重別選手権大会各階級3位までの入賞

④ 2023年特別国民体育大会の各種目3位までの入賞者

⑤ 第67回全日本学生選手権大会 Division I 組手ベスト8、形3位までの入賞者

⑥ 第67回全日本大学選手権大会団体形3位までの入賞チーム

⑦ 第3回全日本実業団選手権大会個人組手ベスト8、個人形3位までの入賞者、団体形3位までの入賞チーム

⑧ 第43回全国高等学校選抜大会個人形、個人組手地区予選1位の者

⑨ 第43回全国高等学校選抜大会個人形、個人組手推薦出場者

⑩ 令和5年全国高体連空手道専門部代表選手

⑪ 選手強化委員会に推薦された者

⑫ 各地区協議会、各競技団体、各会派団体より以下の基準に基づいて推薦された者(次表参照)

推薦団体	地区協議会・競技団体・会派団体
男子組手	-60kg、-67kg、-75kg -84kg、+84kg
女子組手	-50kg、-55kg、-61kg -68kg、+68kg
個人形	男女各2名まで
団体形	男女各1チームまで
推薦要件	※令和5年度全国大会において優勝、準優勝、若しくはこれに準ずる成績を収めた者。 ※選考される実力を有している者。

各階級最大2名まで。

4. 選考会免除選手

下記選手は選考会参加を免除する。組手に関しては同階級のみ該当とする（①、④を除く）。

- ① 第51回全日本空手道選手権大会個人戦優勝者
- ② 第26回世界空手道選手権大会メダリスト（個人戦、団体戦）
- ③ 第19回アジアシニア空手道選手権大会優勝者（個人戦、団体戦）
- ④ 第19回アジア競技大会メダリスト（個人戦、団体戦）
- ⑤ プレミアリーグ2023大会優勝者

注) 免除者は選考会に参加しなくてよいが、「申し込み手続き(参加申込書の郵送)」と「参加費の振り込み」は行うこと。

5. 選考基準について

別紙「選考基準について」を参照のこと。

6. 選考結果について

後日、本連盟ホームページにて公表する。

※選考は行うがナショナルチームとして該当選手、チームがない場合は選考しないこともある。

7. 申込方法

- (1) 開催要項3. 参加資格(4)の①～⑦、⑪に該当する者。
本連盟から郵送した申込書に必要事項を記載し本連盟に返送、また参加料を振込むこと。
- (2) 開催要項3. 参加資格(4)の⑧～⑩に該当する者。
全国高体連空手道部を通じて申込みをすること。
- (3) 開催要項3. 参加資格(4)の⑫に該当する者。
各地区協議会、競技団体、会派団体を通じて申込みをすること。参加料は推薦団体に取りまとめて全空連に振り込むこと。
- (3) 郵送・振込期限 ※参加資格によって異なります。所属団体にお問い合わせください。
- (4) 宛 先 (公財) 全日本空手道連盟 (企画業務課 担当小池)
〒135-8538
東京都江東区辰巳1-1-20 日本空手道会館

8. 参加費

個人組手・個人形：1人5,000円

団体形：1チーム20,000円

※一旦納入した参加費は返却しません。

※振込先は別紙をご確認ください。

9. 旅費・宿泊費 自己負担とする。

10. 携 帯 品

- ①2023年度全空連会員証 ②健康保険証 ③空手着 ④赤帯・青帯・黒帯
(形選手) ⑤その他必要なもの

※組手選手は以下を準備すること。

マウスピース(無色)、拳サポーター(赤・青)、インステップガード、シンガード、
ボディプロテクター、セーフティーカップ(男子のみ)、チェストガード(女子のみ)

11. そ の 他

- (1) 参加選手は本連盟の負担により傷害保険に加入する。
- (2) 組手選手は受付時に計量を行う。
- (3) 参加選手は胸、袖、肩等に所属先名(学校名、所属企業名等)の刺繍のない空手着を着用すること(氏名の刺繍は可)。
- (4) 団体形は3名でエントリーすること(補欠は含まない)。
- (5) 引率者の入館はできません。

以上

選考基準について

2024年選手強化計画内の「ナショナルチーム強化方針（以下）」に基づき、選手を選考する。

選考試合に勝っても下記に該当しない試合を行った選手、チームは選考をしない場合がある。

ナショナルチーム強化方針

日本代表選手は「強い空手」を目指す

「強い空手」を実現するために、豊富な練習とフィジカル強化の徹底を図り自信を身に付ける

<組手>

- (1) 必ず勝という強い信念の下、得意とする技を自信を持って戦う姿勢を貫く。
- (2) 先の先の組手を心掛け、先取することを基本として積極的な試合展開をする。
- (3) 直線的攻撃力を最大限に強化し、かつ柔軟な対応力を磨く。
- (4) 日本人特有の正確な技、我慢強さを最大の武器として戦う。
- (5) 空手母国日本代表選手として誇りを持ち最後の最後まで「正々堂々」と戦う。

<形>

- (1) 日本の強さ：伝統的な無駄のない動き、技術とフィジカルの融合
- (2) 立ち方の強さ：強さは土台から、強靱な下半身と体幹、上肢との一致
- (3) 日本代表としての自覚と覚悟を持つ：コントロール（感情の調整の仕方を知る）と一貫性（どんな状況でも自分を出せる）
- (4) 形（技）の理解度：空手の歴史、文化を学び、形（技）の意味を理解し演武に繋げる。
- (5) 上記（1）から（4）を強化し、全種目優勝を達成し世界の模範となる

以上